

野川整備工事（その206）および（その207）工事説明会の議事要旨

1 開催概要

日時	令和8年5月11日（月曜日）18時30分～20時00分
場所	世田谷区鎌田区民センター（世田谷区鎌田3-35-1）
参加人数	27名

日時	令和8年5月13日（水曜日）18時30分～20時00分
場所	世田谷区鎌田区民センター（世田谷区鎌田3-35-1）
参加人数	14名

2 主なご質問・ご意見と都の回答（要旨）

野川整備工事（その206）関連

ご質問・ご意見	都の回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 吉澤橋の通行止めを開始する時間は。 ・ 工事区間②施工中は天神森橋まで車両が迂回することとなっているが、この付近は通勤時間帯になると渋滞するため、迂回車両が増えると更に渋滞して不便を被る。 ・ 迂回の周知は確実にしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月11日の説明会では8時半からとお話させていただきましたが、その際のご意見を踏まえ10時から通行止めと変更させていただくことを検討しています。最終的には警察と協議して決定し、結果はあらためて周知いたします。 ・ 迂回の周知については案内看板を増やすなどして対応します。
<p>吉澤橋袂の駐車場付近（鎌田一丁目）～吉澤橋の区間は誘導員をつけて欲しい。近隣住民が不便する。</p>	<p>工事着手前に警察と協議し対応を検討します。</p>
<p>工事区間②施工中に吉澤橋袂の区道が一方通行と</p>	<p>工事着手前に警察と協議し対応を検討します。</p>

<p>なっているが、交互通行とできないか。この付近の住民が多摩堤通りに出られないため迷惑する。</p>	
<p>工事区間②施工中は野川水道橋の一方通行を逆にできないか。野川北側に抜けられるルートを確認いただきたい。</p>	<p>工事着手前に警察と協議し対応を検討します。</p>
<p>工事区間②施工中の通行止め期間はどの程度か。休工中は通れるか。非常に不便するため通行止めの期間を短くしてほしいが、既設護岸の補強は必要なのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・②の工事期間は9月～12月（4か月程度）の予定です。休工中は通行可能です。 ・河川水位が上昇することで既設のコンクリートが損壊する可能性もあるため、補強は必要となります。
<p>工事区間③-1を施工中に車両（大型車両含む）は吉澤橋から入れるか。また、車両のすれ違いは可能か。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・③-1施工中は沿道の車両を把握し、吉澤橋から誘導します。 ・大型車両は吉澤橋から入っていただき、盛土箇所があるため、その部分を使用し転回できるようにします。車両のすれ違いは困難なため、誘導により対応します。
<ul style="list-style-type: none"> ・工事区間③-1、③-2の工事が完了する時期を教えてください。野川整備工事（その203）の説明会では、令和8年8月末に完了すると聞いていた。 ・沿道に住んでいるが、出入（車両）はどのようになるのか。③-1が遅れた場合、③-2と同時 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事区間③-1、③-2は令和9年2月末工事完了の予定です。 ・203工事自体は令和8年8月末工期を予定していますが、206工事が203工事エリアの両端を施工するため、引き続き規制させていただきます。 ・工事区間③-1が完了後、順次③-2に着手しますので、同時に通行できなくなることはありません。近隣の方以外は引き続き通行止めとさせていただきますが、近隣の方の通行（車両）は確実に確保します。

<p>に施工することとなり、通行できなくなることはあるか。</p>	
<p>工事区間③-1、③-2区間において、青ライン部分は300m程度と長い箇所なので、交互に待機するのではなく盛土などですれ違いができるようにしてほしい（吉澤橋付近は狭いため、長時間待機は困難）。</p>	<p>車両通行帯の幅員が狭いため、すれ違いが出来かねます。誘導にて対応させていただきます。</p>
<p>工事区間③は老人ホームの車両なども利用するため、誘導時間を調整してほしい。</p>	<p>老人ホームとは説明会前に誘導時間など事前に調整しています。その他の車両については、個別で調整させていただきます。</p>
<p>工事区間③-1、③-2施工時の通行止め箇所は1m程度でも歩行者通行帯を設けられないか。杖や車椅子使用者が遠回りをする事となる。過年度にも同様の意見をしてきた。</p>	<p>車椅子や歩行者通行にも配慮した誘導を検討します。</p>
<p>工事区間③の付近にゴミ集積所があるが、ここへの影響は？</p>	<p>ゴミ収集会社およびゴミ捨て場の一時移設を含め、工事区間③着手前までに調整します。</p>
<p>3工区に分かれているが、工事が終わったら順次交通開放するのか。</p>	<p>順次開放させていただきます。</p>

<p>過去の工事では支障物により遅れていたが、野川整備工事（その206）ではどのように対応するか。また、地質調査もしっかり実施して欲しい。</p>	<p>過去の工事が出た玉石等の支障物の情報は聞いているため、それらに対応した施工方法としています。 嵩上げ事業区間では過去に10箇所以上ボーリング調査を実施し、そのデータを踏まえて設計しています。</p>
<p>P24 迂回路（グラウンド裏）は抜け道として通行が多く非常に危険なため、誘導員の配置を検討いただきたい。</p>	<p>現在は、野川整備工事（その203）にて当該川沿い管理用通路区間を通行止めをしています。ご指摘の道路箇所において、朝の通勤、通学時間の交通量調査を実施したところ、交通量の著しい増加は見られませんでした。今後も状況を確認し、交通量の増加が見られた場合は誘導員の配置を検討いたします。</p>
<p>各工事区間の規制期間を教えてください。</p>	<p>工事区間①は6～9月、工事区間②は9～11月、工事区間③-1は9～11月、③-2は12～2月に交通規制させていただく予定です。</p>
<p>吉澤橋上流の区道では宅急便やゴミ収集車が停車するほか、病院送迎車やデイサービス利用者がいるため、通行止めとすると不便するのでは。</p>	<p>ゴミ収集車、デイサービス、通院車については工事前に調整します。 宅急便はタイミングが分からないため、受注者とその都度調整します。</p>
<p>P25③-2の進入路（青ライン）で車両通行できることとなっているが、本来は車道ではないのでは。 この箇所は自転車の通行も可能か。</p>	<p>本来車道ではありません。③-1施工中の近隣の方の車両通行確保のため、工事期間中のみ幅員を調整し、車両通行帯として使用いただくこととしました。 ただし、工事用通路のため自転車での通行には適していませんので、自転車は迂回路の通行をお願いします。</p>
<p>地元で子育てひろば事業を実施しているが、地理に詳しくない方もいるため、交通規制によってル</p>	<p>地図等の配置は可能です。個別で調整させていただきます。</p>

<p>一トが変わるのであれば水道橋に地図等を貼らせてもらえないか。</p>	
---------------------------------------	--

野川整備工事（その207）について

<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事区間①は朝や休工中も通行止めか。 ・ 砧南小学校と協議して、誘導員の配置、時間を検討いただきたい。 ・ 横断歩道が無い箇所を誘導によって歩行者に通行させるように見えるが、臨時の横断歩道は作れないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ (P38) 休工中に車両、歩行者は通行いただけます。 ・ (P39) 休工中に車両は通行可能、歩行者は幅員確保が困難であるため反対側歩道を通行いただき、3名の誘導員を立てます。 <p style="margin-left: 2em;">なお、8時半～18時は誘導員を増員し車両を交互通行とさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 誘導員の配置や交通規制等については、工事着手前に学校や警察と協議します。
<p>町田橋付近で秋に宇奈根の巡行があるため、通行不可となるのであれば事前に周知いただきたい。</p>	<p>個別に調整させていただきます。</p>
<p>同じ工事区間①でもP38、39で歩行者通行帯が異なるのはなぜか。</p>	<p>P38の箇所では幅員が広いため歩行者通行帯を確保できますが、P39では幅員が狭いため反対側歩道に迂回をいただくよう、通行帯を変更させていただきます。</p>
<p>町田橋前の農地で日々車の出入をしているため、通行止めにされると困る。</p>	<p>農道の出入りを確保し施工させていただきます。</p>

その他

<p>野川整備工事（その２０５）が中止しているが、状況を教えてほしい。</p>	<p>事前の地耐力確認試験を実施したところ、必要な地耐力が不足していることが判明したため、追加の調査と設計見直しが必要となりました。現在、追加調査が完了し、今後、調査結果の整理と再設計を実施します。</p>
<p>野川整備工事（その２０５）が３工区に分かれているが、もっと分割し早く進められないのか。</p>	<p>３工区に分割する現計画が、安全で最短の工程です。</p>
<p>野川整備工事（その２０５）は地耐力不足により工事が止まったと聞いたが、工事の前に事前の地質調査はしっかり実施してほしい。</p>	<p>どの工事においても設計段階で過去の地質調査データを踏まえて設計していますが、一部の地耐力不足まで想定しきれませんでした。今後は地質調査が不足していないか改めて確認し、必要に応じて追加で地質調査実施を検討します。</p>
<p>これから雨の多い時期となるため、野川整備工事（その２０５）が止まってしまうと心配。どのように対応するのか。</p>	<p>工事期間中は機材が雨による増水で流されないよう片付けます。 既に打設している鋼矢板は既設護岸より高く設置しているため、以前の状態よりは安全と考えています。</p>
<p>野川整備工事（その２０５）エリアでは車両が片側通行となっているため、自転車が車道を走っており狭くて不便している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事エリアは交通管理者（警察）からの指導も踏まえ、皆様の安全と生活への双方の影響を鑑み、車両については片側一方通行を確保させていただきました。 ・このエリアは今後工事が必要な区間もあるため、施工時期や方法について検討の上、警察と協議して工事を進めてまいります。
<p>工事で発生した土砂等はどこへ持っていくのか。吉澤橋下流左岸のヤードでは、コンクリートを土砂で埋めているように見えるが。</p>	<p>土砂は東京都再利用センターに持ち込み、伝票で収支が厳密に管理されています。 吉澤橋下流左岸のヤード内では、コンクリートガラと土砂の分別作業をしているところであり、これらも適切に処分します。</p>

<p>吉澤橋のアクリル防水壁の清掃中に漏水しているのを見たが、水位上昇時に水が入らないか心配。また、吉澤橋、野川水道橋には排水孔があるが、嵩上げしてもこの孔がある限り水が入ってくるのではないか。</p>	<p>アクリル防水壁については、川の水位が上昇したことを想定した漏水試験を設置前に実施し、漏水量が基準の範囲内であることを確認したうえで設置しています。橋の排水孔については現地をあらためて確認させていただき、必要箇所については検討のうえ、止水処置等を行います。</p>
<p>警察が許可したら本説明の通り交通規制をして工事を実施するのか。</p>	<p>あくまでも交通管理者との協議は必要ですが、住民説明会でいただいたご意見を踏まえて工事の計画をさせていただき、警察と協議を進めていきます。また、いただいた主なご意見はHPで公表させていただきます。</p>
<p>・野川にて、令和元年台風では、多摩川計画堤防高まで水位は上がったのか ・令和元年台風で野川はどこまで水位上昇したか。</p>	<p>・令和元年台風では、多摩川計画堤防高までは水位は上がっていません。 ・鎌田橋（野川）観測所において、A.P. +14.85mまで水位が上昇しました。</p>
<p>工事前に交通調査をし、実際の交通状況を踏まえた交通規制を検討いただきたい。</p>	<p>交通状況の確認を行った上で、交通規制について検討していきます。</p>
<p>野川の嵩上げ工事はいつ終わるのか。</p>	<p>令和10年度末を目指して工事を進めております。</p>

以上